

津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係る  
発注支援業務及び生活環境影響調査業務委託の受託業者募集要項

平成26年7月4日

津山圏域衛生処理組合

## 目 次

1	委託業務の概要	1
2	応募形態	1
3	応募資格	1
4	応募受付	2
5	質問受付・回答	2
6	技術提案書	2
7	提案書に対するヒアリングの開催	3
8	審査方法	3
9	参加表明書及び技術提案書の作成及び記載上の留意事項	4
10	無効となる提案	7
11	日程表	7
12	その他	8
13	事務局（応募申込書等の提出先）	8
14	評価基準	9
15	提出書類一覧	13

## 1 委託業務の概要

### (1) 委託業務名

津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係る発注支援業務及び生活環境影響調査業務委託（以下「業務」という。）

### (2) 委託業務の内容

別紙，津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係る発注支援業務及び生活環境影響調査業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）のとおりとする。

### (3) 委託期間

契約締結の日から平成28年3月25日まで

### (4) 委託金額

限度額53,650千円（消費税抜）とする。

## 2 応募形態

応募の申込みをする者（以下「応募者」という。）は単独であること。

なお，応募者の責任において，外部に協力会社等（再委託又は技術協力）を置くことができるものとする。

また，外部協力を依頼する場合は，依頼先を明示した書面（任意書式A4縦）を提出すること。

## 3 応募資格

応募の申込みをする場合は，以下の要件を満たすこと。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4及び津山市契約規則（以下「契約規則」という。）第2条第1項に掲げる者でないこと。
- (2) 津山市，苫田郡鏡野町，久米郡美咲町のいずれかの指名登録業者であるか，応募申し込みまでに津山市入札参加資格申請（建設工事・測量・コンサル）平成26・27年度市外業者申請書類（測量・コンサル）を事務局へ提出することのできる者。
- (3) 応募者は，以下の同種業務 又は ，類似業務 又は のいずれかの実績を有する者とする。

同種業務： 汚泥再生処理センター（し尿処理施設を含む。）の発注支援業務を元請として受託した国内実績（平成16年4月1日以降に完了した新設施設の業務に限る。）

汚泥再生処理センターの生活環境影響調査業務を元請として受託した国内実績（「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針 平成18年9月公布」以降に契約し完了した業務に限る。）

類似業務： 廃棄物処理施設の発注支援業務を元請として受託した国内実績（平成16年4月1日以降に完了した新設施設の業務に限る。）

廃棄物処理施設の生活環境影響調査業務を元請として受託した国内実績（「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針 平成18年9月公布」以降に契約し完了した業務に限る。）

発注支援業務の内容については、「仕様書第2章第1節」に示すもの。

#### 4 応募受付

- (1) 提出期限 平成26年7月18日（金）16時必着。（いかなる理由においても提出期限後の到着は受け付けない。）
- (2) 提出書類 参加表明書【様式1-1】  
発注支援業務実績報告書【様式1-2】  
生活環境影響調査業務実績報告書【様式1-3】  
外部協力を依頼する場合は、依頼先を明示した書面【任意書式A4縦】
- (3) 提出方法 郵送（郵便書留に限る。）又は持参にて提出すること。
- (4) 資格審査 応募受付後、応募資格の審査を行い、審査結果は平成26年7月23日（水）にFAXにより通知する。
- (5) 申込辞退 参加表明書の提出後に応募を辞退する場合は、平成26年8月8日（金）16時までに文書（任意文書）にて通知すること。辞退した場合でも、応募者が不利益な扱いを受けることはない。

#### 5 質問受付・回答

この要項の内容に不明な点がある場合は、質問書【様式13】を提出すること。

- (1) 受付期限 平成26年7月18日（金）16時まで
- (2) 提出方法 電子メールにてPDFファイル（会社印押印）で下記アドレスへ提出すること。  
E-mail：[t-eisei@tvtnet.ne.jp](mailto:t-eisei@tvtnet.ne.jp)
- (3) 質問内容 提案書の作成又は提出ルールに関するものに限定することとし、質問等の中で選定審査の誘導、又は他者への中傷、プライバシー問題等に関わる内容と判断した場合は、回答できない。  
なお、受付期限経過後の質問書の提出は認めない。
- (4) 回答方法 提出された質問に対する回答は、平成26年7月25日（金）までに津山圏域衛生処理組合（以下「本組合」という。）ホームページに掲載する。なお、電話等による問い合わせ、再質問には応じない。

#### 6 技術提案書

- (1) 提出期限 平成26年8月8日（金）16時必着。
- (2) 提出書類 正本1部、副本10部及び電子データ（CD-R）  
技術提案書【様式2】

企画提案者の経験及び能力（発注支援業務）【様式 3 - 1】  
企画提案者の経験及び能力（生活環境影響調査業務）【様式 3 - 2】  
業務実施体制【様式 4】  
総括責任者の実績等【様式 5】  
技術（廃棄物）担当者の実績等【様式 6】  
技術（環境）担当者の実績等【様式 7】  
技術（下水道）担当者の資格等【様式 8】  
財務担当者の実績等【様式 9】  
法務担当者の実績等【様式 10】  
実施方針・実施フロー【様式 11】  
工程表【任意様式：A 4 縦又は A 3 横折】  
特定テーマ（業務内容に関する専門的見解）への対応【様式 12 - 1  
～ 12 - 4】  
見積書【任意様式】  
副本には会社名・会社ロゴ等，応募者の特定ができるものを記載しないこと。

- (3) 提出方法 郵送（郵便書留に限る）又は持参にて提出すること。

## 7 提案書に対するヒアリングの開催

- (1) 月 日 平成 26 年 8 月 18 日（月）  
(2) 場所・時間 別途 F A X にて通知する。  
(3) 持ち時間 各社原則 50 分程度  
（提案書説明 30 分，質疑応答 20 分）  
（準備・撤収は，審査前後の休憩時間に行うこと。）  
(4) 出席者 出席人数は 4 名以内とし，総括責任者，技術担当者は必ず出席すること。  
(5) 留意事項 ・パソコン，液晶プロジェクターの使用は認めるが，提案者が準備・持参すること。（スクリーンについては本組合で用意する。）  
・業務実施体制【様式 4】，実施方針・実施フロー【様式 11】，工程表【任意様式】，特定テーマ（業務内容に関する専門的見解）への対応【様式 12 - 1～様式 12 - 4】について説明することとする。  
・追加資料の配布は認めるが，提案書の記載内容に沿ったものに限る。  
(6) その他 本業務の応募者が 1 者であっても，ヒアリングを開催する。

## 8 審査方法

- (1) 「プロポーザル方式」を採用する。提案の内容と見積金額について，本業務の「評

価基準」に従い、各項目を得点により評価し、最も総得点数が高い者を最適提案者として特定する。

- (2) 点数については、「14 評価基準」による。
- (3) 審査は、津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係る発注支援業務及び生活環境影響調査業務委託公募型プロポーザル審査委員会において、公正かつ公平な審査を適切に行う。
- (4) プロポーザルに参加した応募者に対し、結果を書面により通知する。
- (5) 審査結果についての不服及び異議申立は認めない。

## 9 参加表明書及び技術提案書の作成及び記載上の留意事項

- (1) 提出する書類、添付資料は「15 提出書類一覧」に示すとおりとし、本組合ホームページに掲載する様式を利用して作成すること。
  - ア 様式に従った記載がされていれば可であり、必ずしもダウンロードした様式をそのまま使う必要はない。
  - イ 提案書サイズは、指定する場合を除きA4縦使い横書きとし、一連の頁番号を付して編集する。
  - ウ 文字は10.5ポイント以上とし、フォントは任意とする。
  - エ 記載事項が様式内に収まらず複数枚にわたる場合は、必要最小限の継紙により作成する。
  - オ 文章を補完するための写真、イラスト等の使用及びカラーによる印刷は任意とする。
  - カ 【様式3-1】～【様式12-4】については、企業が特定できる会社名やロゴ等は記入しないこと。
  - キ 【様式2】～【様式12-4】は、ファイル綴じ（A4縦左側2穴綴じ）で提出する。
  - ク 提出方法は、正本1部、副本10部及び電子データ（CD-R）とする。
- (2) 提案を求める事項の各様式について
  - ア 簡潔明瞭に作成すること。また、記載事項が様式内に収まらず複数枚にわたる場合は、必要最小限の継紙により作成する。ただし、提出が求められていない資料を添付するなど過大なものとならないこと。
  - イ 建設コンサルタント登録の状況及び平成16年度以降に完了した発注支援業務の同種業務又は類似業務の実績を記載する。【様式3-1】
    - ・ 同種業務又は類似業務の実績については代表的なものを1件記載することとするが、同一施設における発注支援業務を複数件受注している場合はすべての契約について記載すること。

ウ 建設コンサルタント登録の状況及び「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針平成18年9月公布」以降に契約し完了した生活環境影響調査業務の同種業務又は類似業務の実績を記載する。【様式3-2】

- ・ 代表的なものを1件記載すること。

エ 業務実施体制，再委託，技術協力の予定について記載する。【様式4】

- ・ 「2 応募形態」については，1社単独で再委託を行わない場合は記載しなくてよい。
- ・ 他の建設コンサルタント等に当該業務の一部を再委託する場合又は学識経験者等の技術協力を受けて業務を実施する場合は，内容欄に再委託の具体的な内容を記載するとともに，割合欄に業務全体に占める再委託割合を記載する。ただし，再委託先又は協力先に係る具体的な会社名・個人名等は記載しないこと。

オ 総括責任者について記載する。【様式5】

- ・ 同種又は類似業務の実績は代表的なものを1件記載することとするが，同一施設における発注支援業務を複数件受注している場合はすべての契約について記載すること。
- ・ 業務分類には，同種業務，類似業務の別を記載すること。
- ・ 資格者証の写しを添付すること。
- ・ テクリスの登録内容確認書（業務実績）又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。
- ・ 技術（廃棄物）担当者，技術（環境）担当者，技術（下水道）担当者，財務担当者，法務担当者それぞれを兼務することは認めない。

カ 技術(廃棄物)担当者について記載する。【様式6】

- ・ 同種又は類似業務の実績は代表的なものを1件記載することとするが，同一施設における発注支援業務を複数件受注している場合はすべての契約について記載すること。
- ・ 業務分類には，同種業務，類似業務の別を記載すること。
- ・ 資格者証の写しを添付すること。
- ・ テクリスの登録内容確認書（業務実績）又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。
- ・ 総括責任者，技術（環境）担当者，技術（下水道）担当者，財務担当者，法務担当者それぞれを兼務することは認めない。

キ 技術(環境)担当者について記載する。【様式7】

- ・ 生活環境影響調査業務の実績は代表的なものを1件記載すること。
- ・ 業務分類には，同種業務，類似業務の別を記載すること。
- ・ 資格者証の写しを添付すること。
- ・ テクリスの登録内容確認書（業務実績）又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。

- ・ 総括責任者，技術（廃棄物）担当者，技術（下水道）担当者，財務担当者，法務担当者それぞれを兼務することは認めない。
- ク 技術(下水道)担当者について記載する。【様式 8】
- ・ 資格者証の写しを添付すること。
  - ・ 総括責任者，技術（廃棄物）担当者，技術（環境）担当者，財務担当者，法務担当者それぞれを兼務することは認めない。
- ケ 財務担当者について記載する。【様式 9】
- ・ P F I 事業アドバイザー業務（D B Oを含む）の実績は代表的なものを 1 件記載すること。
  - ・ 業務分類には，同種業務，類似業務の別を記載すること。
  - ・ テクリスの登録内容確認書（業務実績）又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。
  - ・ 総括責任者，技術（廃棄物）担当者，技術（環境）担当者，技術（下水道）担当者，法務担当者それぞれを兼務することは認めない。
- コ 法務担当者について記載する。【様式 10】
- ・ P F I 事業アドバイザー業務（D B Oを含む）の実績は代表的なものを 1 件記載すること。
  - ・ 業務分類には，同種業務，類似業務の別を記載すること。
  - ・ テクリスの登録内容確認書（業務実績）又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。
  - ・ 総括責任者，技術（廃棄物）担当者，技術（環境）担当者，技術（下水道）担当者，財務担当者それぞれを兼務することは認めない。
- サ 業務の実施方針・実施フローについて記載する。【様式 11】
- ・ この要項に示した目的を速やかに遂行するために，アドバイザーとしての具体的な実施方針を記載する。
- シ 業務の工程について記載する。【任意様式】
- ・ A 3 横使いでの作成を可とするが，提出時には A 4 サイズに折り込むこと。
- ス 特定テーマ（業務内容に関する専門的見解）への対応について記載する。
- D B O 事業における事業検証システムについて【様式 12 - 1】
- 設計建設・運営段階における事業検証を有効に機能させるための必須事項に関する提案
- 事業検証システムに対する具体的経験事例
- し尿等の処理量と搬入性状について【様式 12 - 2】
- 予測値とかい離した場合の対処法の現状とその問題点及び解決策提案
- し尿等の処理量と搬入性状に関する施設稼働後の著しい論争を避けるために，事業者決定段階で実施しておくべき調査内容



事業者との契約上の疑義が生じ易い問題点とそれに対する解決策提案【様式 1 2 - 3】

生活環境影響調査について【様式 1 2 - 4】

生活環境影響調査の適正な実施手法の提案

建設予定地の地域特性を踏まえた課題に対する提案

セ 参考見積額とその内訳を記載する。【任意様式】

- ・ A 4 横使いでの作成を可とする。

(3) 参考資料の閲覧又は貸与

応募資格審査に合格した者に対し、以下の資料を閲覧又は貸与する。

資料閲覧又は貸与に当たり申請書【様式 1 4】及び誓約書【様式 1 5】を提出すること。

ア 資料名：津山圏域衛生処理センター施設整備基本計画（平成 2 6 年 3 月策定）

イ 期間：平成 2 6 年 7 月 2 3 日（水）から平成 2 6 年 8 月 8 日（金）まで  
9 時 0 0 分から 1 6 時 0 0 分まで（ただし、土曜日・日曜日・国民の祝日に関する法律（昭和 2 3 年法律第 1 7 8 号）に規定する日を除く。）

ウ その他：閲覧又は貸与を希望する者は事前に電話にて事務局に対し申込みを行うこと。

## 1 0 無効となる提案

次のいずれかに該当する場合は無効となる。

- (1) 提出期限を過ぎて提出書類を提出した場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載がある場合
- (3) 審査員と不正な接触をした場合
- (4) 著しく信義に反する行為を起こした場合
- (5) 会社更生法の適用を申請する等、契約を履行することが困難と認められる状態に至った場合
- (6) 審査の公平性に影響を与える行為があった場合
- (7) その他、この要項の記載事項に違反した場合

## 1 1 日程表

下記の日程でプロポーザルを行う。

日 時	事 項
7月18日(金)	参加表明書及び質問書 提出期限
7月23日(水)	応募資格審査結果 通知

7月25日(金)	質問書 回答
8月 8日(金)	技術提案書 提出期限
8月18日(月)	ヒアリング開催
8月21日(木)	技術提案書の特定・通知

## 1.2 その他

- (1) 本プロポーザルに関する一連の資料は、本組合情報公開条例等の規定に基づき、公開される場合がある。
- (2) 提案書の作成及び提出に要する費用は、全て提案者の負担とする。
- (3) 提案書類の著作権は、それぞれの制作者に帰属するが、特定を行う作業に必要な範囲においては、無断・無償で複製を作成することがある。
- (4) 提案書は返却しない。
- (5) 今後想定される一連の委託業務に際して提案書に記載された総括責任者及び各担当責任者については死亡・長期療養・退職等を除き変更を認めない。ただし、その場合においても同等以上の実績を有する者を後任としなければならない。

## 1.3 事務局（応募申込書等の提出先）

〒708-0841

岡山県津山市川崎458番地

津山圏域衛生処理組合 担当 藤本，安井

TEL:(0868)26-1352

FAX:(0868)26-8601

E-mail:t-eisei@tvt.ne.jp

## 1.4 評価基準

### (1) 審査方法

本業務の受託者の審査は、津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係る発注支援業務及び生活環境影響調査業務委託公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）において行う。

### (2) 受託者の決定

ア 応募資格審査に合格したものについて、提出書類とヒアリング時の説明・質疑応答の内容を基に、審査委員会が総合的に評価する。

イ 管理者は、審査委員会における評価結果に基づき、最適提案者（優先交渉権者）を決定する。

ウ 本業務の応募者が1者であっても、プロポーザル審査を行い、最適提案者（優先交渉権者）を決定する。

### (3) 提出書類における評価項目（技術評価）と配点

#### ア 企画提案者の経験及び能力

区分	評価項目	判断基準	配点
企画提案者の経験及び能力	当該部門の建設コンサルタント登録等	下記の順位で評価する。	
		当該業務に関する部門（廃棄物・建設環境・下水道）の建設コンサルタント登録あり。	50
		当該業務に関する部門（廃棄物・建設環境）の建設コンサルタント登録あり。	50.0
当該業務に関する部門（廃棄物）の建設コンサルタント登録あり。		37.5	
	当該業務に関する部門の建設コンサルタント登録なし。	25.0	
	0.0		
企画提案者の経験及び能力	平成16年度以降に完了した発注支援業務の同種業務又は類似業務の実績	下記の順位で評価する。	
		平成16年度以降、公示日までに完了した同種業務の実績を有する。	50
		平成16年度以降、公示日までに完了した類似業務の実績を有する。	50.0
	25.0		
企画提案者の経験及び能力	平成18年9月以降に契約し完了した生活環境影響調査業務の同種業務又は類似業務の実績	下記の順位で評価する。	
		平成18年9月以降、公示日までに契約し完了した同種業務の実績を有する。	50
		平成18年9月以降、公示日までに契約し完了した類似業務の実績を有する。	50.0
	25.0		
小計			150

#### イ 配置予定技術者の経験及び能力

区分	評価項目	判断基準	配点
総括責任者の経験及び能力	技術者資格等、その専門分野の内容	下記の順位で評価する。	
		技術士資格（総合技術監理部門：衛生工学-廃棄物管理又は衛生工学部門：廃棄物管理）かつ技術士資格（総合技術監理部門：環境-環境影響評価又は環境部門：環境影響評価）を有する。	50
技術士資格（総合技術監理部門：衛生工学-廃棄物管理又は衛生工学部門：廃棄物管理）を有する。		50.0	
RCCM（廃棄物）を有する。		37.5	
	上記以外。	25.0	
	0.0		
総括責任者の経験及び能力	平成16年度以降に完了した発注支援業務の同種業務又は類似業務の実績及び平成18年9月以降に契約	下記の順位で評価する。	
		平成16年度以降、公示日までに完了した発注支援業務及び平成18年9月以降、契約し公示日までに完了した生活環境影響調査業務の同種業務の実績	50
			50.0
			25.0
	0.0		

	し完了した生活環境影響調査業務の同種業務又は類似業務の実績	を有する。 平成16年度以降、公示日までに完了した発注支援業務及び平成18年9月以降、契約し公示日までに完了した生活環境影響調査業務の類似業務の実績を有する。 上記以外。	
技術(廃棄物)担当者の経験及び能力	技術者資格等,その専門分野の内容	下記の順位で評価する。 技術士資格(総合技術監理部門:衛生工学-廃棄物管理又は衛生工学部門:廃棄物管理)を有する。 R C C M (廃棄物)を有する。 上記以外。	50 50.0 25.0 0.0
	平成16年度以降に完了した同種業務又は類似業務の実績	下記の順位で評価する。 平成16年度以降、公示日までに完了した同種業務の実績を有する。 平成16年度以降、公示日までに完了した類似業務の実績を有する。 上記以外。	50 50.0 25.0 0.0
技術(下水道)担当者の能力	技術者資格等,その専門分野の内容	下記の順位で評価する。 技術士資格(総合技術監理部門:上下水道-下水道又は上下水道部門:下水道)を有する。 R C C M (下水道)を有する。 上記以外。	50 50.0 25.0 0.0
技術(環境)担当者の経験及び能力	技術者資格等,その専門分野の内容	下記の順位で評価する。 技術士資格(総合技術監理部門:環境-環境影響評価,環境部門:環境影響評価,総合技術監理部門:建設-建設環境,建設部門:建設環境のいずれか)を有する。 R C C M (建設環境)を有する。 上記以外。	50 50.0 25.0 0.0
	平成18年9月以降に契約し完了した生活環境影響調査業務の実績	下記の順位で評価する。 汚泥再生処理センター整備事業における生活環境影響調査業務の実績を有する。 廃棄物関連施設整備事業における生活環境影響調査業務の実績を有する。 上記以外。	50 50.0 25.0 0.0
財務担当者の経験及び能力	平成16年度以降に完了したP F I事業アドバイザー業務(D B Oを含む)の実績	下記の順位で評価する。 廃棄物関連施設整備事業におけるP F I事業アドバイザー業務(D B Oを含む)の実績を有する。 P F I事業アドバイザー業務(D B Oを含む)の実績を有する。 上記以外。	50 50.0 25.0 0.0
法務担当者の経験及び能力	平成16年度以降に完了したP F I事業アドバイザー業務(D B Oを含む)の実績	下記の順位で評価する。 廃棄物関連施設整備事業におけるP F I事業アドバイザー業務(D B Oを含む)の実績を有する。 P F I事業アドバイザー業務(D B Oを含む)の実績を有する。 上記以外。	50 50.0 25.0 0.0
小計			450

ウ 実施方針・実施フロー・工程計画・その他

区分	評価項目	判断基準	配点
実施方針・実施フロー・工程計画・その他	業務理解度	目的, 条件, 内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	100
	実施手順	業務実施手順を示すフローの妥当性が高い場合に優位に評価する。	100
		業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	100
	その他	業務に関する知識, 有益な代替案, 重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。	50
		地域の実情を把握した上で, 業務の円滑な実施に関する提案があった場合には評価する。	50
小計			400

エ 特定テーマ(業務内容に関する専門的見解)への対応

区分	評価項目	判断基準	配点
特定テーマへの対応	特定テーマ間の整合性	複数の特定テーマ間の整合性が高い場合は優位に評価し, 矛盾がある等整合性が著しく悪い場合は特定しない。	100
	的確性	環境, 地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。 必要なキーワード(着眼点, 問題点, 解決方法等)が網羅されている場合に優位に評価する。	100
	実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。 提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。	100
	独創性	工学的知見に基づく前例のない提案がある場合に優位に評価する。周辺分野, 異分野技術を採用した, 高度の検討・解析手法の提案がある場合に優位に評価する。	100
小計			400

オ その他

区分	評価項目	判断基準	配点
見積書	限度額 53,650,000円(税抜)	$\text{配点} = \left[ 1 - \frac{(\text{提案額} - (\text{限度額} \times 0.8))}{(\text{限度額} - (\text{限度額} \times 0.8))} \right] \times 150$ 配点は少数点第1位止めとする。(少数点第2位を四捨五入) 提案額が限度額の80%以下の場合は, 一律, 150点とする。	150

RCCMとは, 技術管理者又は技術士のもとに, 建設コンサルタント等業務に係わる責任ある技術者として直接管理あるいは照査の責任者となる資格。

(4) 評価係数(対象評価項目:ウ・エ)

ランク	評価	評価係数
A	極めて高いレベル	1.00
B	高いレベル	0.75
C	標準的なレベル	0.50
D	低いレベル	0.25
E	極めて低く業務に支障をきたすレベル	0.00

(5) 応募者の評価特定

1,550点満点とし、評価項目ア・イは配点欄に示す得点とし、評価項目ウ・エは評価係数を乗じたものとし、評価項目オは判断基準「配点計算式」によるものを得点とする。

審査委員の評価項目を集計し最大点1件と最小点1件を排除し残りを平均して得点を決定する。

得点は少数点第1位止めとする。(少数点第2位を四捨五入)

最適提案者が2者以上同点の場合は抽選とする。

評価点が最低基準点(930点)に満たない応募者は失格とする。

(6) 応募者の順位

得点の高い順に、第1位を最適提案者、第2位を次点者とする。

15 提出書類一覧

チェック	様式	名称	
	期限 7月18日 (各様式1部)	様式1-1	参加表明書
		様式1-2	発注支援業務実績報告書
		様式1-3	生活環境影響調査業務実績報告書
	期限 8月8日 (正本1部、副本 10部及び電子 データ(CD-R))	様式2	技術提案書
		様式3-1	企画提案者の経験及び能力(発注支援業務)
		様式3-2	企画提案者の経験及び能力(生活環境影響 調査業務)
		様式4	業務実施体制
		様式5	総括責任者の実績等
		様式6	技術(廃棄物)担当者の実績等
		様式7	技術(環境)担当者の実績等
		様式8	技術(下水道)担当者の資格等
		様式9	財務担当者の実績等
		様式10	法務担当者の実績等
		様式11	実施方針・実施フロー
		任意様式	工程表(A4縦又はA3横折)
		様式12-1	特定テーマ DBO事業における事業検 証システムについて
		様式12-2	特定テーマ し尿等の処理量と搬入性状 について
		様式12-3	特定テーマ 事業者との契約上の疑義が 生じ易い問題点とそれに対する解決策提案
		様式12-4	特定テーマ 生活環境影響調査について
任意様式	見積書(A4横でも可)		
	期限 7月18日	様式13	質問書
	期間 7月23日 ~ 8月8日	様式14	既存資料の閲覧・貸与申請
		様式15	誓約書

【様式1 - 1】

## 参加表明書

業務の名称： 津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係る  
発注支援業務及び生活環境影響調査業務委託

---

募集要項に掲げる応募資格，応募手続きに従い，上記業務に対する参加表明書及び必要書類を添えて提出します。

なお，当該業務に係る契約を締結する能力を有しないもの又は破産者で復権を得ないものでないこと並びにこの申込書及び添付書類の内容は事実と相違ないことを誓約します。

平成 年 月 日

津山圏域衛生処理組合

管理者 津山市長 宮 地 昭 範 あて

住 所

会 社 名

代 表 者 名

㊞

(連絡担当者)

所 属

役 職 氏 名

電 話 番 号

F A X 番 号

電 子 メ ー ル



【様式 1 - 2】

## 発注支援業務実績報告書

平成 16 年度以降に完了した同種業務又は類似業務の実績

業 務 分 類	(例) 同種業務
業 務 名	(例) 市汚泥再生処理センター工事発注仕様書作成支援業務
テクリス登録番号	
契 約 金 額	
履 行 期 間	
発注機関名	
業務の概要	

業務分類には、同種業務、類似業務の別を記載すること。

代表的なものを 1 件記載すること。ただし、同一施設における発注支援業務を複数件受注している場合はすべての契約について記載すること。

テクリスの登録内容確認書（業務実績）又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。

[ 会社名 : ]

【様式 1 - 3】

## 生活環境影響調査業務実績報告書

平成 18 年 9 月以降に契約し完了した同種業務又は類似業務の実績

業 務 分 類	(例) 同種業務
業 務 名	(例) 市汚泥再生処理センター生活環境影響調査業務
テクリス登録番号	
契 約 金 額	
履 行 期 間	
発注機関名	
業務の概要	

業務分類には、同種業務、類似業務の別を記載すること。

代表的なものを 1 件記載すること。

テクリスの登録内容確認書（業務実績）又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。

[ 会社名 : ]

【様式2】

## 技 術 提 案 書

津山圏域衛生処理組合

管理者 津山市長 宮 地 昭 範 様

提出者 住 所

会 社 名

代 表 者

印

電話番号

平成 年 月 日付で公告のありました，津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係る発注支援業務及び生活環境影響調査業務委託の募集要項に従い，技術提案書を提出します。

なお，本技術提案書に記載した事項は事実と相違ないことを誓約します。

( 担当者連絡先 )

所 属

役職名

氏 名

T E L

F A X

E -mail

【様式3 - 1】

企画提案者の経験及び能力（発注支援業務）

1 建設コンサルタント登録

登録番号	-	当初登録年月日	年 月 日
登録部門	廃棄物（有・無）	建設環境（有・無）	下水道（有・無）

本業務の公告日の直前に提出した建設コンサルタント現況報告書の「様式第18号(第7条関係)イ・ロ」を添付すること。

2 平成16年度以降に完了した同種業務又は類似業務の実績

業務分類	(例) 同種業務
業務名	(例) 市汚泥再生処理センター 作成支援業務
テクリス登録番号	
契約金額	
履行期間	
発注機関名	
業務の概要	

業務分類には、同種業務、類似業務の別を記載すること。

代表的なものを1件記載すること。ただし、同一施設における発注支援業務を複数件受注している場合はすべての契約について記載すること。

テクリスの登録内容確認書（業務実績）又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。

【様式3 - 2】

企画提案者の経験及び能力（生活環境影響調査業務）

1 建設コンサルタント登録

登録番号	-	当初登録年月日	年 月 日
登録部門	廃棄物（有・無）	建設環境（有・無）	下水道（有・無）

本業務の公告日の直前に提出した建設コンサルタント現況報告書の「様式第18号(第7条関係)イ・ロ」を添付すること。

2 平成18年9月以降に契約し完了した同種業務又は類似業務の実績

業務分類	(例) 同種業務
業務名	(例) 市汚泥再生処理センター生活環境影響調査業務
テクリス登録番号	
契約金額	
履行期間	
発注機関名	
業務の概要	

業務分類には、同種業務、類似業務の別を記載すること。

代表的なものを1件記載すること。

テクリスの登録内容確認書（業務実績）又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。

【様式4】

## 業 務 実 施 体 制

1 業務実施体制

技術者区分	氏名（フリガナ）	所属・役職
総括責任者		
技術(廃棄物)担当者		
技術(環境)担当者		
技術(下水道)担当者		
財務担当者		
法務担当者		
実施体制		

総括責任者，技術（廃棄物）担当者，技術（環境）担当者，技術（下水道）担当者，財務担当者，法務担当者それぞれを兼務することは認めない。

2 再委託，技術協力

分担業務	内 容	割合（％）

業務の分担について記載する。ただし，1社単独で再委託を行わない場合は記載しなくてよい。他の建設コンサルタント等に当該業務の一部を再委託する場合又は学識経験者等の技術協力を受けて業務を実施する場合は，内容欄に再委託の具体的な内容を記載するとともに，割合欄に業務全体に占める再委託割合を記載する。ただし，再委託先又は協力先に係る具体的な会社名・個人名等は記載しないこと。

【様式5】

総括責任者の実績等

氏名(フリガナ)	
生年月日	
所属・役職	
経験年数	
保有資格	技術士( )・登録番号： ・登録年月日： RCCM ( )・登録番号： ・登録年月日： その他(名称： )・登録番号： ・取得年月日：
同種又は類似業務の実績	
業務分類	(例)同種業務
業務名	(例) 市汚泥再生処理センター 作成支援業務
テクリス登録番号	
契約金額	
履行期間	
発注機関名	
業務の概要	

同種又は類似業務実績は代表的なものを1件記載すること。ただし、同一施設における発注支援業務を複数件受注している場合はすべての契約について記載すること。

業務分類には、同種業務、類似業務の別を記載すること。

資格者証の写しを添付すること。

テクリスの登録内容確認書(業務実績)又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。

技術(廃棄物)担当者、技術(環境)担当者、技術(下水道)担当者、財務担当者、法務担当者それぞれを兼務することは認めない。

## 【様式6】

## 技術(廃棄物)担当者の実績等

氏名(フリガナ)	
生年月日	
所属・役職	
経過年数	
保有資格	技術士(                    )・登録番号：                    ・登録年月日： RCCM (                    )・登録番号：                    ・登録年月日： その他(名称：                    )・登録番号：                    ・取得年月日：
同種又は類似業務の実績	
業務分類	(例) 同種業務
業務名	(例)                    市汚泥再生処理センター                    作成支援業務
テクリス登録番号	
契約金額	
履行期間	
発注機関名	
業務の概要	

同種又は類似業務実績は代表的なものを1件記載すること。ただし、同一施設における発注支援業務を複数件受注している場合はすべての契約について記載すること。

業務分類には、同種業務、類似業務の別を記載すること。

資格者証の写しを添付すること。

テクリスの登録内容確認書(業務実績)又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。

総括責任者、技術(環境)担当者、技術(下水道)担当者、財務担当者、法務担当者それぞれを兼務することは認めない。



【様式 7】

技術(環境)担当者の実績等

氏名(フリガナ)	
生年月日	
所属・役職	
経 験 年 数	
保 有 資 格	技術士( )・登録番号： ・登録年月日： RCCM ( )・登録番号： ・登録年月日： その他(名称： )・登録番号： ・取得年月日：
生活環境影響調査業務の実績	
業 務 分 類	(例) 同種業務
業 務 名	(例) 市汚泥再生処理センター生活環境影響調査業務
テクリス登録番号	
契 約 金 額	
履 行 期 間	
発注機関名	
業務の概要	

生活環境影響調査業務の実績は代表的なものを1件記載すること。

業務分類には、同種業務、類似業務の別を記載すること。

資格者証の写しを添付すること。

テクリスの登録内容確認書(業務実績)又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。

総括責任者、技術(廃棄物)担当者、技術(下水道)担当者、財務担当者、法務担当者それぞれを兼務することは認めない。

【様式 8】

技術(下水道)担当者の資格等

氏名(フリガナ)	
生年月日	
所属・役職	
経 験 年 数	
保 有 資 格	技術士(                    )・登録番号：                    ・登録年月日： RCCM (                    )・登録番号：                    ・登録年月日： その他(名称：                    )・登録番号：                    ・取得年月日：

資格者証の写しを添付すること。

総括責任者，技術（廃棄物）担当者，技術（環境）担当者，財務担当者，法務担当者それぞれを兼務することは認めない。

【様式 9】

財務担当者の実績等

氏名(フリガナ)	
生年月日	
所属・役職	
経験年数	
PFI 事業アドバイザー業務(DBO を含む)の実績	
業務分類	(例) 同種業務
業務名	(例) 市汚泥再生処理センター整備・運営に係る契約支援業務
テクリス登録番号	
契約金額	
履行期間	
発注機関名	
業務の概要	

PFI 事業アドバイザー業務(DBO を含む)の実績は代表的なものを 1 件記載すること。

業務分類には、同種業務、類似業務の別を記載すること。

テクリスの登録内容確認書(業務実績)又は契約書及び仕様書の写しを添付すること。

総括責任者、技術(廃棄物)担当者、技術(環境)担当者、技術(下水道)担当者、法務担当者それぞれを兼務することは認めない。

【様式10】

法務担当者の実績等

氏名(フリガナ)	
生年月日	
所属・役職	
経験年数	
PFI事業アドバイザー業務(DBOを含む)の実績	
業務分類	(例)同種業務
業務名	(例) 市汚泥再生処理センター整備・運営に係る契約支援業務
テクリス登録番号	
契約金額	
履行期間	
発注機関名	
業務の概要	

PFI事業アドバイザー業務(DBOを含む)の実績は代表的なものを1件記載すること。

業務分類には、同種業務、類似業務の別を記載すること。

テクリスの登録内容確認書(業務実績)又は「契約書及び仕様書の写しを添付すること。

総括責任者、技術(廃棄物)担当者、技術(環境)担当者、技術(下水道)担当者、財務担当者それぞれを兼務することは認めない。

【様式 1 1】

## 実施方針・実施フロー

(例)【実施方針】 業務目的の理解度・業務目的の検討課題・業務の実施方針  
【実施フロー】 上記内容のフロー（手順）

業務の実施方針，実施フローについて簡潔に記載すること。

【様式12 - 1】

特定テーマ（業務内容に関する専門的見解）への対応

DBO事業における事業検証システムについて

設計建設・運営段階における事業検証を有効に機能させるための必須事項に関する提案  
事業検証システムに対する具体的経験事例

【様式 12 - 2】

特定テーマ（業務内容に関する専門的見解）への対応

し尿等の処理量と搬入性状について

予測値とかい離した場合の対処法の現状とその問題点及び解決策提案

し尿等の処理量と搬入性状に関する施設稼働後の著しい論争を避けるために、事業者決定段階で実施しておくべき調査内容

【様式12-3】

特定テーマ（業務内容に関する専門的見解）への対応

事業者との契約上の疑義が生じ易い問題点とそれに対する解決策提案



【様式12-4】

特定テーマ（業務内容に関する専門的見解）への対応

生活環境影響調査について 生活環境影響調査の適正な実施手法の提案 建設予定地の地域特性を踏まえた課題に対する提案

【様式13】

質 問 書

平成 年 月 日

会 社 名

代 表 者 名

印

連 絡 担 当 者

電 話 番 号

業 務 名

津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係る  
発注支援業務及び生活環境影響調査業務委託

番 号

質 問 事 項

【様式14】

平成 年 月 日

津山圏域衛生処理組合 御中

( F A X 0868-26-8601 )

業務名称：津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係る  
発注支援業務及び生活環境影響調査業務委託

## 既 存 資 料 の 閲 覧 ・ 貸 与 申 請

会社名)  
担当者所属)  
担当者氏名)  
電話番号)  
F A X )  
E-mail)

閲覧・貸与内容	
1	

技術提案書作成にあたり既存資料の **閲覧 貸与** を  
平成 年 月 日 ( ) : から希望します。

【様式15】

平成 年 月 日

津山圏域衛生処理組合

管理者 津山市長 宮地 昭範 様

住 所

会 社 名

代 表 者

電 話 番 号

⑩

F A X

E-mail

## 誓 約 書

閲覧又は貸与により知り得た情報について、下記業務に係る応札及び受託後の業務履行以外の用途に一切使用しないこと、また、第三者に対して開示を決して行わないことを誓約します。

記

業務名 : 津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係る発注支援業務及び生活環境影響調査業務委託